

「薩摩川内市の広報に関するアンケート」結果報告書

令和6年1月9日(火)から2月12日(月)に実施した「薩摩川内市の広報に関するアンケート」の結果について報告します。

実施部署：未来政策部 秘書広報課

調査目的：今後のより良い広報行政に役立てるため。

調査対象：薩摩川内市内に住所を有する方

調査期間：令和6年1月9日(火)～2月12日(月)

調査方法：インターネット調査（eまちアンケート）

調査結果の回収状況：回収数216件

1 あなたの年齢を教えてください。

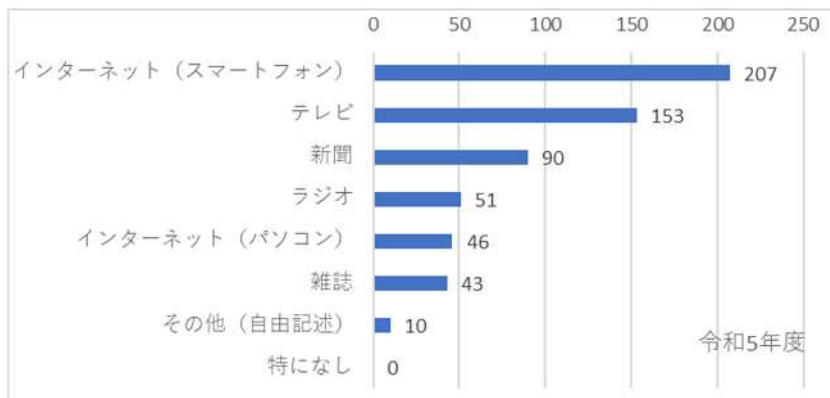
年代	令和5年度		令和4年度	
	件数	%	件数	%
20歳未満	3	1.4%	3	1.2%
20代	26	12.0%	21	8.3%
30代	46	21.3%	59	23.4%
40代	73	33.8%	67	26.6%
50代	44	20.4%	52	20.6%
60代	18	8.3%	35	13.9%
70代	4	1.9%	14	5.6%
80歳以上	2	0.9%	1	0.4%
合計	216	100.0%	252	100.0%



→今回の回答者の割合は、前回と比較して20代が3.7ポイント、40代が7.2ポイント増え、70代は、3.7ポイント減少した。

2 あなたが普段情報収集のために利用しているものは何ですか。あてはまるものすべてを選択ください。

項目	令和5年度		令和4年度	
	件数	%	件数	%
インターネット（スマートフォン）	207	95.8%	234	92.9%
テレビ	153	70.8%	191	75.8%
新聞	90	41.7%	97	38.5%
ラジオ	51	23.6%	66	26.2%
インターネット（パソコン）	46	21.3%	56	22.2%
雑誌	43	19.9%	46	18.3%
その他（自由記述）	10	4.6%	10	4.0%
特になし	0	0.0%	1	0.4%



●その他で情報収集に利用しているもの

SNS、タブレット、パンフレットやチラシ、フリーペーパー、市内各所を歩いて情報収集、広報薩摩川内

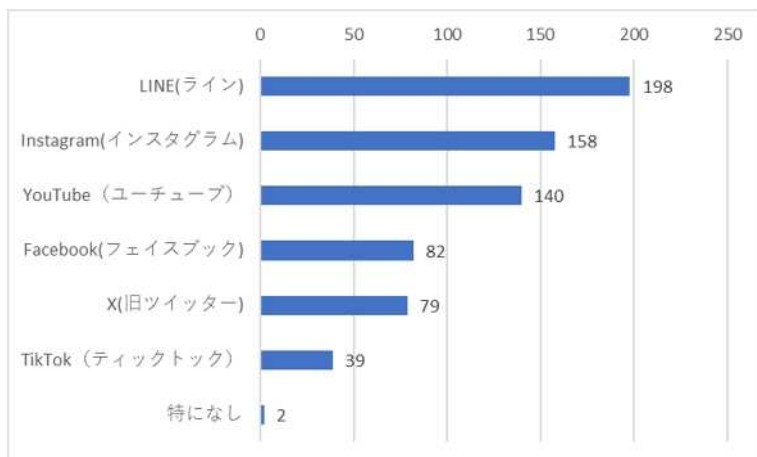
➡今回の回答では、ほとんどの方がスマートフォンを介したインターネット閲覧によって普段の情報収集をしているという結果が得られた。

また、「パソコンを介して情報を得る」と回答した人のうち、全員がスマートフォンを介した情報収集も行っていることが分かった。

3 普段よく利用・閲覧しているソーシャルメディア（SNS等）はどれですか。

あてはまるものすべてを選択ください。

項目	件数	%
LINE(ライン)	198	28.4%
Instagram(インスタグラム)	158	22.6%
YouTube（ユーチューブ）	140	20.1%
Facebook(フェイスブック)	82	11.7%
X(旧ツイッター)	79	11.3%
TikTok（ティックトック）	39	5.6%
特になし	2	0.3%

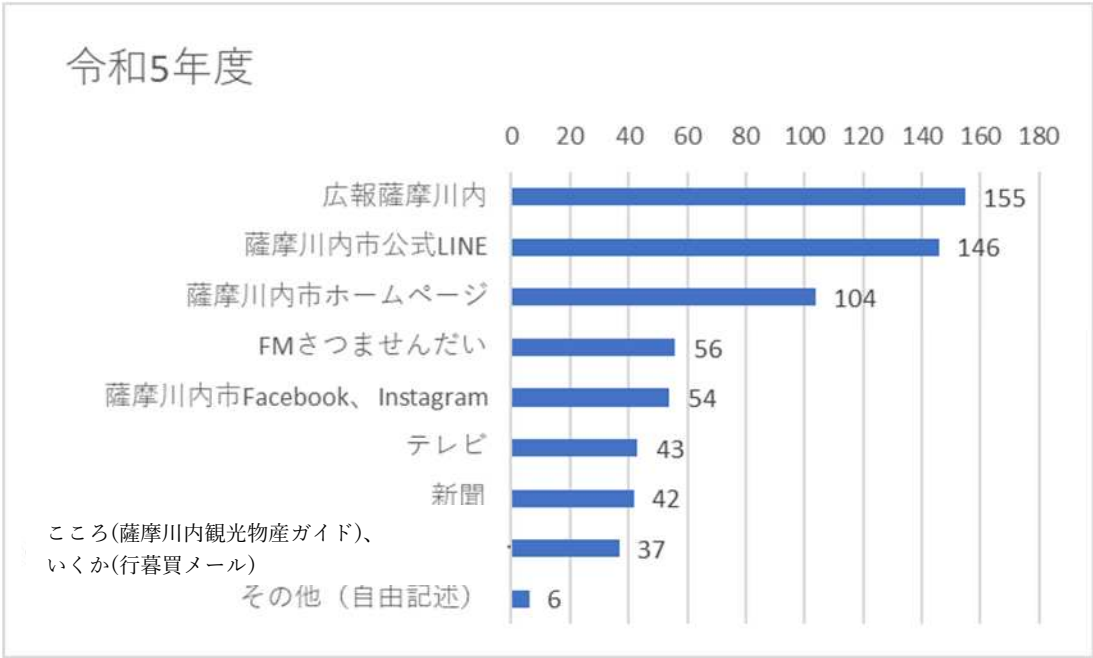


➡今回の回答では、約 97%(216 件中 209 件)が LINE・Instagram のいずれかまたは両方を、普段よく利用・閲覧しているソーシャルメディア（SNS等）として回答していることが分かった。

4 薩摩川内市の市政に関する情報を何から得ていますか。あてはまるものすべてを選択ください。

項目	令和5年度		令和4年度	
	件数	%	件数	%
広報薩摩川内	155	71.8%	186	73.8%
薩摩川内市公式LINE	146	67.6%	200	79.4%
薩摩川内市ホームページ	104	48.1%	113	44.8%
FMさつませんだい	56	25.9%		
薩摩川内市Facebook、Instagram	54	25.0%	44	17.5%
テレビ	43	19.9%		
新聞	42	19.4%		
こころ（薩摩川内観光物産ガイド）、 いくか（行暮買）メール	37	17.1%		
その他（自由記述）	6	2.8%		

※市から発出する広報媒体についてのみ、令和4年度と比較しています。



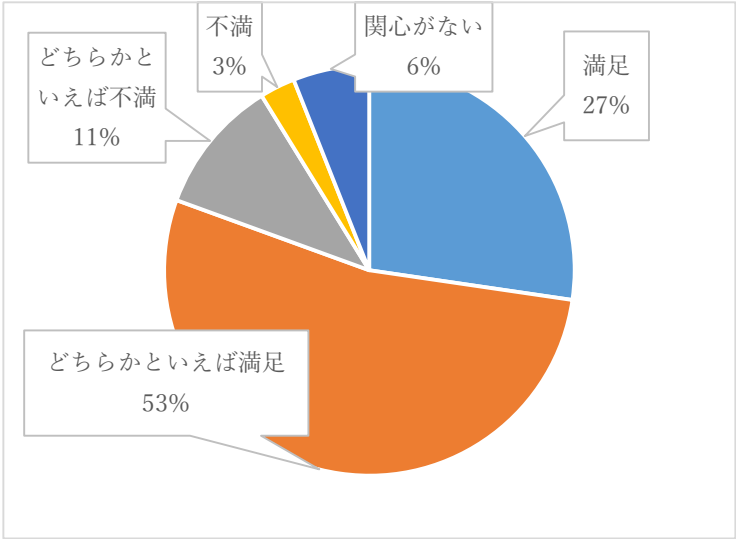
●その他で市の市政に関する情報収集に利用しているもの

あおマガ、Instagram で#薩摩川内市を登録し市の情報が出てくるよう設定、地区コミュニティ協議会の委員会、PTA 活動、友人から、経営者・事業所・お店回りなど現場や口コミでの情報収集

➡今回の回答では、約 92%(216 件中 198 件)が広報薩摩川内・市公式 LINE のいずれかまたは両方から市政に関する情報について得ていると分かった。

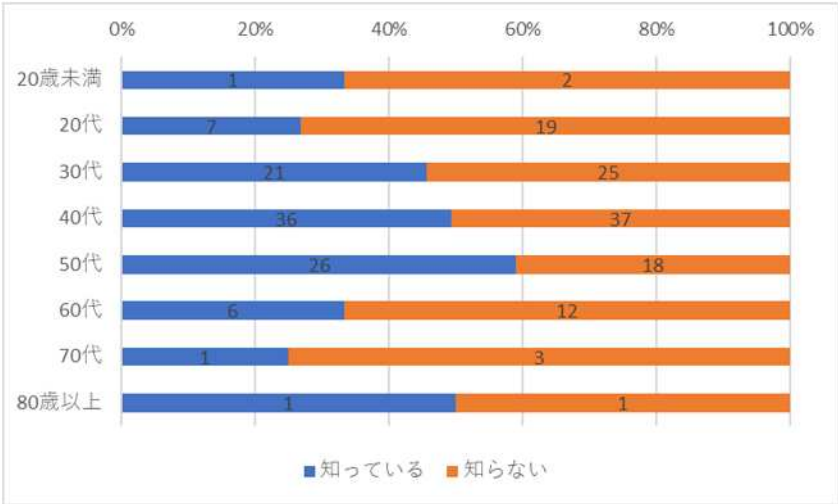
5 本市の広報活動について満足していますか。

項目	件数	%
満足	59	27.3%
どちらかといえば満足	115	53.2%
どちらかといえば不満	23	10.6%
不満	6	2.8%
関心がない	13	6.0%
合計	216	100.0%



6 令和5年度から市ホームページがリニューアルしていますが御存じでしたか。

項目	件数	%
知っている	99	45.8%
知らなかった	117	54.2%
合計	216	100.0%



7 新しくなった市ホームページには新しい機能などを搭載しています。どの機能を使用していますか。
(複数回答可)

項目	件数	%
使用していない	143	66.2%
検索	63	29.2%
音声読み上げ	3	1.4%
ルビふり	3	1.4%
翻訳	3	1.4%
未回答	1	0.5%
合計	216	100.0%

8 市ホームページをどれくらい利用していますか。

項目	件数	%
毎日	10	4.6%
週1回以上	34	15.7%
月1回以上	56	25.9%
半年に数回程度	55	25.5%
ほとんど利用したことがない	61	28.2%
合計	216	100.0%

9 市ホームページを閲覧する環境は、次のうちどれですか。（複数回答可）

項目	件数	%
スマートフォン	174	62.1%
パソコン	91	32.5%
タブレット	15	5.4%

10 ページ内の情報は、主にどのような方法で検索しますか。（複数回答可）

項目	件数	%
GoogleやYahoo!等の検索エンジンからキーワード入力	125	41.8%
市ホームページの検索を使用している	79	26.4%
S N S に貼られたリンクから	50	16.7%
組織から探す（窓口・部署一覧）から	30	10.0%
サイトマップから	15	5.0%

➡市ホームページのリニューアルについて、「知っている」と回答した割合が最も大きかったのは、50代で約59%であった。続いて、40代(約49%)、30代(46%)であった。さらに、ページ内の情報検索について、「市ホームページの検索を使用している」と回答した割合が最も高かったのも、50代(約59%)であったことから、50代の方のホームページ利用が高いことが伺える。

また、「市ホームページがリニューアルしたことを知っていても、検索機能を使わない」と回答した人の割合は、約45%であった。

ホームページを「ほとんど利用したことがない」と回答した人の中でも30代以下の割合が高いことが分かった。

市ホームページを閲覧する環境について、タブレットと回答した人のうち、約93%の人が同時にスマートフォンからも閲覧していることが分かった。

11 広報薩摩川内を読んでいますか。

項目	令和5年度		令和4年度	
	件数	%	件数	%
毎月読む (一部の記事のみの場合も含む)	139	64.4%	160	63.5%
必要に応じて読む	55	25.5%	66	26.2%
ほとんど読まない	12	5.6%	14	5.6%
読まない	10	4.6%	12	4.8%
合計	216	100.0%	252	100.0%

1 2 広報薩摩川内をどのような方法で入手し閲覧していますか。(複数回答可)

項目	件数	%
自治会による各家庭への配布による入手・閲覧	181	68.3%
市公式LINEからの閲覧	26	9.8%
市ホームページからの閲覧	22	8.3%
公共施設や商業施設のラックに置いてあるものにて入手・閲覧	18	6.8%
マチイロアプリからの閲覧	10	3.8%
入手・閲覧方法を知らない	8	3.0%

1 3 広報薩摩川内をどのような形式で読みたいですか。

項目	件数	%
紙	87	40.3%
Web	49	22.7%
紙とWebの両方	80	37.0%
合計	216	100.0%

➡ 今回回答いただいた方の中で、毎月広報紙を読むと回答した方は64.4%で、前回の調査から0.9%上昇した。

広報紙の入手について、ほとんどの方がいずれかの手段を把握されている。

一方、オンラインを介した閲覧（市ホームページやマチイロアプリ、市公式LINE）は、26.6%に留まっており、Webのみで閲覧したいと回答した方とほぼ同率であった。

1 4 市公式LINEを友達登録されていますか。

項目	件数	%
している	162	75%
していない	54	25%
しているがブロックしている	0	0%
合計	216	100.0%

1 5 市公式LINEを友達登録されている方で、欲しい情報を設定されていますか。

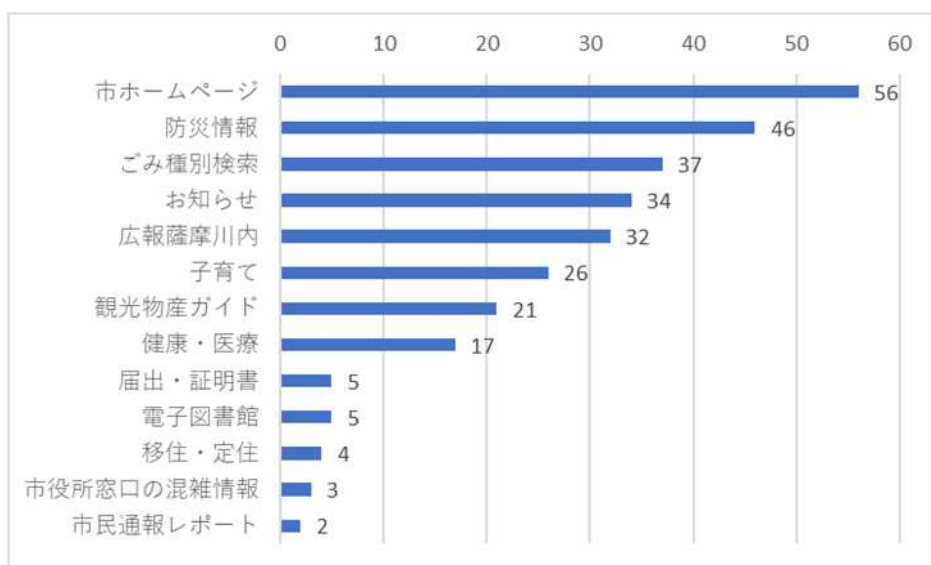
項目	件数	%
している	84	51.9%
していない	59	36.4%
設定方法がわからない	19	11.7%
合計	162	100.0%

16 市公式LINEを友達登録をしていない方、ブロックされている方にお聞きします。その理由を教えてください。（複数回答可）

項目	件数	%
公式LINEを知らなかった	40	74.1%
知っているが登録が面倒だから	7	13.0%
知りたい情報が少なかったのでブロックした	2	3.7%
発信が多くてブロックした	0	0.0%
その他	4	7.4%
未回答	1	1.9%

17 市公式LINEのメニューで活用しているものを教えてください。（複数回答可）

項目	件数	%
市ホームページ	56	19.4%
防災情報	46	16.0%
ごみ種別検索	37	12.8%
お知らせ	34	11.8%
広報薩摩川内	32	11.1%
子育て	26	9.0%
観光物産ガイド	21	7.3%
健康・医療	17	5.9%
届出・証明書	5	1.7%
電子図書館	5	1.7%
移住・定住	4	1.4%
市役所窓口の混雑情報	3	1.0%
市民通報レポート	2	0.7%



➡今回回答いただいた方の中で、市公LINEを友達登録されている方は75%であった。

しかし、その中でも欲しい情報を設定していないまたは設定方法が分からない方が約半数近くいる。合わせて、市公式LINEに登録していない方の74.1%が「市公式LINEを知らなかった」と回答している。

登録者1人あたりのメニューの活用は、約1.7であることが分かった。中でも、「欲しい情報を設定している」と回答した84件のうち、57件は、2つ以上のメニューを選択していることから、欲しい情報設定を上手く活用しながら必要な情報を得ていることが分かった。

市の広報に対する御意見や御要望について（要約）

市ホームページに関すること

- ・ホームページの検索がしにくい。ほしい情報のページに行くのに回りくどく、どこにあるかもわかりにくい。

市公式LINEに関すること

- ・公式LINEは、文字とリンクだけだと一見して伝わりにくい。文字数が多い。
- ・LINEで市内でのイベントなど、人が集まりやすい情報を発信してほしいです。

広報薩摩川内通常版・お知らせ版に関すること

- ・広報紙の発行回数を月1回にしてもいいのではないかな。それから、ページ数が多過ぎる気がする。
- ・自治会加入者へ配布されているが、WEBでの配信も希望される方がいれば、それで良いと思う。紙の節約、配布者の負担もかなりあるので検討してほしい。
- ・地元に住んでいても知らなかったことなどが情報として掲載されているため、毎月の楽しみになっています。
- ・キジカケルなど、市のことを知るきっかけになる。
- ・文字が多いと読みづらい方が多いと思う。QRコードで動画などを見ることができると面白い。
- ・工夫がされていて読みやすくなっていますが、まだまだ文字が多いと感じる。ただ、視覚障がいなどがある方にとっては、やはり文字が大切になると思うのでバランスを考えていただきたい。

広報全体に関すること

- ・新築や市内転居を考えているので補助金などのページを閲覧することが増えました。文字だけでなく、イラストや表があれば分かりやすいと思う。
- ・市が絡んだ大きなイベントは見つけやすいですが、気軽に参加できる小さな地域イベントなどは後から広報やSNSなどで知ること多いです。地域のイベントの方が利便性もよく実際に行きやすかったり、伝統文化や地域文化を知る良いきっかけになるのもっと宣伝してほしい。
- ・広報紙は電子と紙媒体の両方で運用してほしい。
- ・補助金の申請方法などをもう少しわかりやすく周知してほしい。
- ・広報紙から情報を得ることが多く、日常的にホームページを見るという習慣がないため、自分に関係のある情報が定期的にアップされるという実感があるとホームページを見るという作業が日常の一部になるかなと思う。
- ・見たくなるようなホームページ作りや市公式LINEでの情報を少しでも心掛けてほしい。市の広報をQRコード化して各世帯に配るのはいかがでしょうか。紙ベースがほしい方は支所にお越しくださいと書けば対応可能

かと思う。これだけで相当経費削減になり、広報紙に挟むために学校だよりなどを印刷している地区の学校も負担が少なくて済むし、なによりカラーで鮮明な学校だよりを読むことができる。

- ・市のホームページ、お知らせによっては PDF のリンクを貼るだけではなく、リンクと併せて概要を記してほしい（リンク先を見なくてもいいように）。

- ・甌島在中なので、薩摩川内市本土のリアルな情報は SNS を通じてしか知ることができないので、いろいろな手段、方面からの情報発信は非常にありがたい。今後は、もっとたくさんの情報量を得ることができる動画を増やしていただければと思うと同時に甌島からの情報発信も、もっと増えていけばと期待している。

- ・企業の特集をこのまま続けてほしい。

- ・子どもが喜ぶ、まちのイベントやグルメを楽しみに、広報紙やラジオをチェックしている。

- ・毎回、表紙から目を引く感じが好き。特に、広報薩摩川内令和 5 年 9 月通常版のお子さん 2 人の表紙は、キラキラした表情がとても印象的で、まちの広報紙として親近感を覚えた。市のお知らせは基より、各コーナーも充実しているので、人や場所、事を知る機会になっている。Food 記のレシピも参考にしたり毎回隅々まで楽しみながら読んでいます。

- ・市民の身近な広報であってほしい。

- ・いろいろなイベントの申込み方法が二次元コードだけだと、高齢者が申し込み出来ない場合があるので、人数が把握しにくいと思うが、申し込み方法が複数あると良いと思う。

- ・広報薩摩川内は、内容がわかりやすく、楽しさもあるので良いと思う反面、不明点の確認をホームページなどで調べた際、問題が完結しないことが多く、結局、関係部署への電話などでの確認になるので、もう少しホームページなどの内容の充実を図ってほしい。

- ・市の区画整理事業に対しての進捗状況をアップデートしてほしい。

- ・市の公式 LINE などの既存の便利な機能について、より多くの市民が認識し利用できるように、これらのサービスの宣伝や啓発が必要。

- ・「全ての市民へのアクセシビリティ」 情報に詳しい人から情報弱者まで、全ての市民が使いやすい形式での情報提供が重要。

- ・「ターゲット別カテゴリの設定」 薩摩川内市民、働く人々、学生、観光客、移住希望者、ふるさと納税者など、異なる関心を持つ人々に向けた情報カテゴリの設定。

今回、「薩摩川内市の広報に関するアンケート」について多くの回答をいただきました。

回答いただいた内容につきましては、今後の市の広報行政の参考にさせていただきます。

ご協力、誠にありがとうございました。